

プホームや入所は空きがない、一人暮らしを希望しているができるかどうか・・・等々、心配事が多い意見でしたが、子どもの将来の暮らしを改めて考える良い機会になりました。

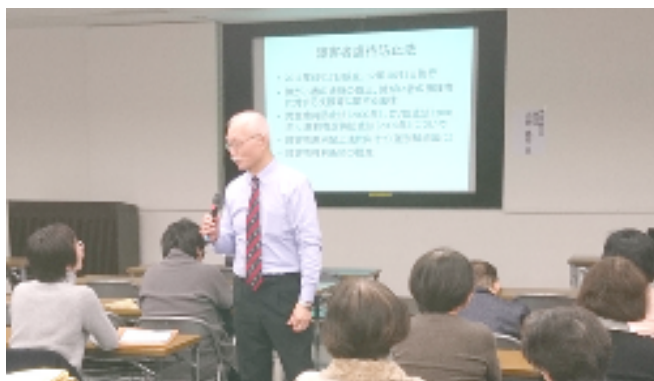
最後に、久保会長が今後の育成会活動について語られ、「地域で暮らせる仕組みを作る必要はあるが、この目で見て確認し安心できるものをモデルとして作ってほしいと要望している。」との言葉に強く同意し、ぜひ実現してほしいと思いました。

会員向け学習会が開催されました

2月の会員向け学習会は桃山学院大学 副学長 石田 易司先生をお招きして「共生社会を目指す～誰もが暮らしやすい生活に向けて～」の講演を行いました。

冒頭に福祉思想の変遷について話されました。日本では奈良時代の光明皇后によるハンセン氏病の患者救済や、江戸時代の四国遍路のハンセン氏病患者向けに「かったい道」という人目に触れないように遍路をする道が別にあったという話もありました。近代になるとみんなが一緒というノーマライゼーションの考え方の時期もありましたが、現在では、みんな一緒にをより意識したインクルージョンという考え方(みんな違って、みんないい)になったということでした。

その後は参加者が2人1組になり、地域で生活している単身者の行動に対し、世間の見方と関係している人の見方のギャップを考えるワーク等も交え、今後の時代では、関係団体や施設は地域住民と共働して活動をする必要性や、障がい当事者が「生きがい」を持つことの大事さの話がありました。



第15回あいあいまつりに参加しました

福島育成園 副主任 山本 仁

2月11日(祝)に福島区民センターで「第15回あいあいまつり」が開催されました。

毎年、福島育成園としても地域交流の一環として参加しており、利用者が取り組んでいるエアロビダンスの舞台発表や、自主製品の展示やクッキー販売をして

おります。今回も10月から本番に向けて準備を進めてきましたが、ちょうどインフルエンザの流行期と重なったこともあり、当日は14名の参加でした。利用者の皆さんが発表する回数を重ねたことで、普段は言葉での表現が困難で消極的な方も、舞台上では積極的に前に出て、イキイキとした表情をされているのが印象的でした。



活動報告(2月16日から3月15日まで)

活動日	内容
2/16	近畿ブロック育成会リーダー養成研修会(京都社会福祉会館)
2/27	大阪市高齢者虐待対応テーマ別分科会(大阪市役所)
3/2	2016年度 行政説明会(東京・鉄鋼会館)
3/3	2016年度 都道府県・政令指定都市育成会代表者及び事務局長合同会議 2016年度 育成会フォーラム(東京・鉄鋼会館)
3/4	第11回みなとふれあい福祉のひろば(港区民センター)
3/9	大阪教育大附属特別支援学校(高等部)卒業式 生野支援学校(高等部)卒業式 難波支援学校(高等部)卒業式
3/13	生野支援学校(小学部・中学部)卒業式 難波支援学校(小学部・中学部)卒業式
3/15	大阪教育大学附属特別支援学校(小学部・中学部)卒業式

大阪市育成会会員だより

《会員向け学習会のお知らせ》

- ・日 時：4月20日(木) 10:00~11:30
- ・場 所：社会福祉センター 301会議室
- ・内 容：「リズム体操」
- ・講 師：中村 明美氏
- ・申込締切：4月13日(木) (定員になり次第締切)